国民体育大会柔道競技における選手選考基準について

長野県柔道連盟強化指導部

チーム編成

成年・少年男子

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
60kg 以下	60kg～73kg	73kg～90kg	90kg~100kg（少） 90kg~（成）	無差別

女子

先鋒（少）	次鋒（成）	中堅（少）	副将（少）	大将（成）
52kg 以下	57kg 以下	52kg~63kg	63kg~78kg	無差別

少年・成年共通選考基準（重要）

・北信越国体予選を突破し本国体上位入賞を目指す意志があり、長野県代表として強化練習や合宿等に意欲的に参加できる選手。

・令和 4 年度に関して各種大会が新型コロナウィルス感染症により各種大会が中止延期、または参加できない状況が予想されます。その場合は過去の試合成績を参考に強化指導部で選手選考を行います。長野県代表として参加する意思のある選手は職場や大学の規則によって出場できない必ずエントリーするようにしてください。

少年枠について

・4 月初旬に国体選手選考会（長野県ジュニア柔道体重別選手権大会と兼ねる）は行うが、その他の大会をポイント化（少年枠ポイント表参照）し、各選手それぞれ加算されポイント数によって強化指導部主体で選手を選考していく。その場合、ポイント数１位の選手を本代表、２位の選手を補欠とする。

・ポイント数、実力が同等の場合のみ直接対決による代表選手決定戦を１回のみ実施し選手を選考する。

・選考された選手を長野県柔道連盟理事会で協議し承認を得ることとする。

・選考選手が、怪我等で国民体育大会（北信越国体・本国体）に出場できない場合は、２位の選手を代表選手とする。

成年枠について

・4 月初旬の国体選手選考会結果および、エントリー選手（4 月の国体予選にはエントリーすることが条件）の過去 3 年間（少年枠ポイントの持ち越し）の各種大会をポイント化（少年枠・成年枠ポイント表参照）し、長野県柔道国体強化指定選手を強化部主体で決定する。

・選ばれた強化指定選手は、強化指導部が主催する練習会や合宿等に参加する。過去 3 年間の累計ポイントと合宿、練習の取り組みなどを鑑みて強化指導部主体で長野県国体選手を選考していく。ポイント数を含め総合的に 1 位の選手を本代表、2 位の選手を補欠とする。

・ポイント数、実力が同等の場合のみ直接対決による代表決定戦を 1 回のみ実施し選手を選考する。

・選考された選手を長野県柔道連盟理事会で協議し承認を得ることとする。

・選考選手が、怪我等で国民体育大会（北信越国体・本国体）に出場できない場合は、2 位の選手を代表選手とする。